



## 2021年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年7月14日  
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越  
コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂本 淳  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 釣賀 正信 (TEL) 03-5568-5210  
四半期報告書提出予定日 2021年7月15日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2021年11月期第2四半期の連結業績（2020年12月1日～2021年5月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年11月期第2四半期	112,047	8.0	6,435	144.1	6,505	304.9	4,474	903.4
2020年11月期第2四半期	103,792	△18.4	2,636	△64.8	1,606	△75.7	445	△89.4

（注）包括利益 2021年11月期第2四半期 10,770百万円（－％） 2020年11月期第2四半期 △3,853百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年11月期第2四半期	186.10	—
2020年11月期第2四半期	18.29	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年11月期第2四半期	305,335	130,761	40.2
2020年11月期	293,060	124,259	39.9

（参考）自己資本 2021年11月期第2四半期 122,809百万円 2020年11月期 116,893百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年11月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2021年11月期	—	0.00	—	—	—
2021年11月期（予想）	—	—	—	100.00	100.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年11月期の連結業績予想（2020年12月1日～2021年11月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	11.9	13,500	97.1	13,200	139.6	9,000	266.1	376.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年11月期2Q	24,919,343株	2020年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2021年11月期2Q	1,182,644株	2020年11月期	524,635株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年11月期2Q	24,045,077株	2020年11月期2Q	24,383,965株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）3ページ「（3）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 今後の見通し.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(追加情報) .....	10
(セグメント情報) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループをとり巻く環境は、中国経済の拡大や日本や欧米などの先進国経済の持ち直しなどにより、総じて緩やかな回復基調にあります。一方で、新型コロナウイルス感染症の再拡大への懸念や世界的な半導体不足、米中問題の長期化など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての長を活かし、ユーザーのものづくりに寄与する新商品の開発や技術提案などにより、受注・売上の拡大にとり組んでまいりました。また、収益の改善に向けて、需要の変動に柔軟に対応する生産体制の再構築、合理化などを進めてまいりました。

当第2四半期連結累計期間においては、設備関連の需要ははまだ低水準であるものの、自動車や建設機械分野を中心とした需要の回復を受け、連結売上高は、1,120億47百万円(前年同期比8.0%増)、このうち、国内売上高は573億85百万円(同1.7%増)、海外売上高は546億61百万円(同15.4%増)となりました。利益面につきましては、売上・生産の増加による操業度の改善に加え、昨年来実施してきた合理化や内製化による生産性の向上や、業務の効率化による販売費・一般管理費の縮減など、トータルコストダウンの効果を取り込み、営業利益は64億35百万円(同2.4倍)、経常利益は65億5百万円(同4倍)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億74百万円(同10倍)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業では、中国など一部地域で需要拡大の動きがあるものの、設備投資の抑制などにより、売上高は前年同期並みの355億44百万円(前年同期比0.2%減)となりましたが、営業利益は合理化や経費削減により17億89百万円(同54.1%増)となりました。

部品事業では、自動車・建設機械分野をはじめとした需要が回復し、売上高は704億96百万円(前年同期15.6%増)となり、合理化・内製化による生産性の向上などのコストダウン効果で営業利益は46億51百万円(同4.6倍)となりました。

その他の事業では、特殊鋼需要の低迷などにより、売上高は60億6百万円(前年同期比16.9%減)となり、営業損失は45百万円(前年同期は4億11百万円の利益)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、3,053億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ122億75百万円増加しました。主として、受取手形及び売掛金が83億60百万円、たな卸資産が17億27百万円、投資有価証券が22億74百万円増加しております。

負債合計は、1,745億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ57億73百万円増加しました。主として、支払手形及び買掛金が99億55百万円、コマーシャル・ペーパーが50億円、未払法人税等が11億92百万円、流動負債のその他に含まれる未払費用が37億19百万円増加し、借入金が159億89百万円減少しております。なお、当社は調達手段の多様化と支払金利の抑制を目的として、第1四半期連結会計期間にコマーシャル・ペーパーを50億円発行しております。

純資産合計は、1,307億61百万円となり、前連結会計年度末に比べ65億2百万円増加しました。主として、利益剰余金が32億33百万円、その他有価証券評価差額金が16億80百万円、為替換算調整勘定が41億82百万円増加し、また、自己株式が30億21百万円増加しております。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間の連結キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動により獲得した現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は206億98百万円(前年同期比140億20百万円増)となりました。

これは、主として、税金等調整前四半期純利益67億41百万円、減価償却費83億16百万円、仕入債務の増加81億23百万円などにより資金が増加し、売上債権の増加59億26百万円、法人税等の支払額11億73百万円などにより資金が減少したことによるものであります。

投資活動により使用した資金は55億64百万円(前年同期比15億74百万円減)となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出であり、前年同期に比べ設備投資が減少しております。

財務活動により使用した資金は165億円(前年同期は214億93百万円の獲得)となりました。これは、主として借入金の純減額167億9百万円、自己株式の取得による支出32億93百万円により資金が減少し、コマーシャル・ペーパーの発行50億円により資金が増加したことによるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の資金の残高は385億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億

68百万円の減少となりました。

(3) 今後の見通し

2021年11月期の連結業績予想につきましては、2021年1月14日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「2021年11月期第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,118	39,941
受取手形及び売掛金	45,938	54,298
商品及び製品	22,341	23,450
仕掛品	11,296	11,741
原材料及び貯蔵品	14,513	14,686
未収還付法人税等	743	262
その他	3,073	3,868
貸倒引当金	△64	△92
流動資産合計	137,960	148,158
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	29,603	30,040
機械装置及び運搬具(純額)	65,650	65,893
その他(純額)	17,831	16,752
有形固定資産合計	113,085	112,687
無形固定資産	2,828	2,716
投資その他の資産		
投資有価証券	26,071	28,345
退職給付に係る資産	8,086	8,071
その他	5,035	5,364
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	39,185	41,773
固定資産合計	155,099	157,177
資産合計	293,060	305,335
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,509	43,464
短期借入金	24,187	8,762
コマーシャル・ペーパー	—	5,000
1年内返済予定の長期借入金	24,085	22,274
未払法人税等	500	1,692
その他	10,644	15,704
流動負債合計	92,926	96,898
固定負債		
長期借入金	54,852	56,098
役員退職慰労引当金	23	27
株式給付引当金	175	244
退職給付に係る負債	10,148	10,187
その他	10,674	11,117
固定負債合計	75,874	77,675
負債合計	168,800	174,574

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年11月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,243	11,297
利益剰余金	88,123	91,356
自己株式	△2,139	△5,161
株主資本合計	113,302	113,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,786	13,467
為替換算調整勘定	△7,603	△3,421
退職給付に係る調整累計額	△591	△803
その他の包括利益累計額合計	3,591	9,242
非支配株主持分	7,366	7,951
純資産合計	124,259	130,761
負債純資産合計	293,060	305,335

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
売上高	103,792	112,047
売上原価	83,188	87,473
売上総利益	20,603	24,574
販売費及び一般管理費	17,967	18,138
営業利益	2,636	6,435
営業外収益		
受取利息	42	58
受取配当金	264	185
為替差益	—	338
その他	323	449
営業外収益合計	630	1,032
営業外費用		
支払利息	459	397
売上割引	257	245
為替差損	568	—
持分法による投資損失	29	16
その他	344	302
営業外費用合計	1,660	962
経常利益	1,606	6,505
特別利益		
固定資産売却益	3	347
関係会社株式売却益	9	—
特別利益合計	13	347
特別損失		
固定資産売却損	3	1
固定資産除却損	44	95
投資有価証券評価損	273	8
独占禁止法等関連損失	—	5
特別損失合計	321	111
税金等調整前四半期純利益	1,298	6,741
法人税、住民税及び事業税	654	2,118
法人税等調整額	153	△47
法人税等合計	808	2,070
四半期純利益	489	4,670
非支配株主に帰属する四半期純利益	43	196
親会社株主に帰属する四半期純利益	445	4,474



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
四半期純利益	489	4,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,129	1,692
為替換算調整勘定	△3,191	4,637
退職給付に係る調整額	2	△212
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	△17
その他の包括利益合計	△4,343	6,100
四半期包括利益	△3,853	10,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,707	10,126
非支配株主に係る四半期包括利益	△145	644

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,298	6,741
減価償却費	8,466	8,316
のれん償却額	52	51
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△6	23
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	81	66
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△39	15
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	0	4
受取利息及び受取配当金	△306	△244
支払利息	459	397
持分法による投資損益(△は益)	29	16
有形固定資産売却損益(△は益)	0	△346
有形固定資産除却損	44	95
投資有価証券評価損益(△は益)	273	8
売上債権の増減額(△は増加)	9,727	△5,926
たな卸資産の増減額(△は増加)	177	△200
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,960	8,123
その他	△2,004	4,263
小計	8,293	21,407
利息及び配当金の受取額	348	318
利息の支払額	△441	△375
法人税等の支払額	△1,606	△1,173
法人税等の還付額	85	521
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,678	20,698
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△7,332	△5,417
有形固定資産の売却による収入	12	422
無形固定資産の取得による支出	△251	△204
投資有価証券の取得による支出	△25	△18
貸付けによる支出	△1	△98
貸付金の回収による収入	2	17
その他	457	△265
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,138	△5,564

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年12月1日 至 2021年5月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	24,173	△15,565
コマーシャル・ペーパーの増減額 (△は減少)	—	5,000
長期借入れによる収入	13,644	11,838
長期借入金の返済による支出	△13,060	△12,982
リース債務の返済による支出	△481	△478
配当金の支払額	△2,484	△1,241
非支配株主への配当金の支払額	△16	△7
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△1
自己株式の売却による収入	343	231
自己株式の取得による支出	△624	△3,293
財務活動によるキャッシュ・フロー	21,493	△16,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	△615	998
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	20,416	△368
現金及び現金同等物の期首残高	20,157	38,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,574	38,568

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年12月1日至2020年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,602	60,959	7,230	103,792	—	103,792
セグメント間の内部売上高 又は振替高	420	484	2,237	3,141	(3,141)	—
計	36,022	61,443	9,467	106,934	(3,141)	103,792
セグメント利益	1,161	1,018	411	2,591	45	2,636

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年12月1日至2021年5月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	35,544	70,496	6,006	112,047	—	112,047
セグメント間の内部売上高 又は振替高	577	53	1,492	2,123	(2,123)	—
計	36,122	70,549	7,498	114,170	(2,123)	112,047
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	1,789	4,651	△45	6,395	40	6,435

(注)1. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。